

☆ 次の文集は「サクラの開花」について書いたものです。しかし、①から⑧までであるだ
ん落の順番が入れかわっています。①から始まり、⑧で終わるように正しい順番にな
らべかえましょう。またどうして、その順番になったのかの説明も書いてみましょう。

① 春になると、いろいろな花が美しく咲きます。中でもサクラは、春の代表的な花です。

② この図を見て、気づくことがあります。一つは、開花前線が、三月から日を追って、しだいに北へ
上がっていくことです。もう一つは、例えば、四月十日の日付の線のように、開花前線が曲がりくね
った形になることが多いという点です。

③ サクラにもいろいろな種類がありますが、公園や学校の庭などでよく見かけるソメイヨシノとよば
れるサクラは、新しい葉が出る前に花をいっせいにさかせます。まるでおとぎ話の中の「花さかじい
さん」がかれ木に花をさかせたときのようです。ソメイヨシノは、九州から北海道の一部まで広く植
えられています。それで、いつごろその花がさき始めるかを比べることができます。

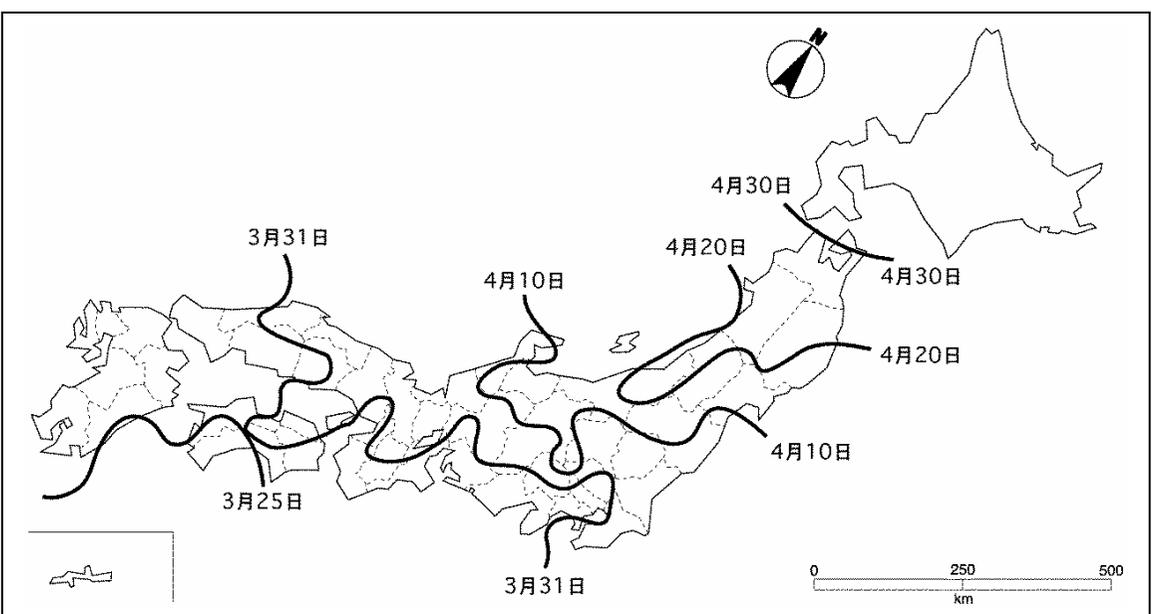
④ でも、それだけなら、前線は直線になるはずですが、ほとんどが曲線になっています。

⑤ 下の図は、日本各地のソメイヨシノが毎年さき始めた日を
平均して地図に書き入れ、同じ日付にそって線を引いたもの
です。この線を、天気図に出てくる前線にたとえて、「サクラ
の開花前線」といいます。

⑥ 山のある所では、山頂に近づくほど気温が低くなっていて、
百メートル登るごとにおよそ〇・六度ずつ低くなります。春
のあたたかさは、ふもとは早く、山頂にはおそくやってき
ます。サクラの開花も、ふもとから始まり、少しずつ山頂に
向かって移っていきます。これを「サクラの山登り」などと
よびます。

⑦ サクラの開花は、春のあたたかさとともにやってきます。
日本の国土は、南北に細長いので、地方によってあたたかさ
や寒さの現れ方がちがいます。春のあたたかさは南の地方か
ら早く始まり、少しずつ北の地方へ移っていきます。

⑧ 南北の位置は同じでも、高い山のあるところほど開花はお
くれます。それが、開花前線が曲線になることの原因な
のです。



説明文を読む（桜前線）

年 組 名前

- 1、だん落の順番を書こう。
- 2、ならべた順番について、理由を書いてみよう。



①と⑧は決められた場所なので、⑧がこの文章のまとめともいえる。「開花前線が曲線になることの原因なのです。」ということについて述べてきていることになる。

②から⑦までの文章を読むと、③・④以外には「開花」という言葉が使われている。

③はサクラ全般についてからソメイヨシノにしばってきているので、①に続くものである。

②と⑤は図のこととまとまる。この二つは、出だしのことばで⑤→②ということがわかる。

④と⑥の順序については、まとめが⑧になっていることも押さえながら、見ていくと、④の理由を述べているのが⑥と見ることができる。